

日本慢性期医療協会 定例記者会見

日時：平成28年12月8日14:00～
場所：東京研修センター

1. 新類型施設の将来を考える
2. 新類型施設の試算の比較

要介護4・50床の病床想定シミュレーション		現在の介護療養病床	新類型(案)			
			I-(I)	I-(II)	II	II(案)
			介護療養病床相当	療養型(転換)老健相当	特定施設入所者生活介護相当	(特定施設を除く)軽費老人ホーム相当
主な配置基準	医師	48対1 1.5人	48対1 1.5人	100対1 0.5人	-	-
	看護	6対1 9人	6対1 9人	3対1 ※うち看護2/7程度	3対1 看護 2人 介護 15人	-
	介護	4対1 13人	4対1 13人	看護 5人 介護 12人		入所者数30人以上 80人以下 2人
	医師夜勤	◎	×(※他の病棟に配置された医師が受け持つ)			
	看護介護夜勤	看護1人+介護1人	看護1人+介護1人	介護2人	介護1人+事務当直	事務当直のみ
	その他職員	薬剤師(0.5)・管理栄養士(0.5)・介護支援専門員(1)・PT(1)・OT(1)・放射線技師(0.5)・検査技師(0.5)・事務員(2)	薬剤師(0.5)・管理栄養士(0.5)・介護支援専門員(1)・PT(1)・OT(1)・放射線技師(0.5)・検査技師(0.5)・事務員(2)	薬剤師(0.2)・管理栄養士(0.5)・介護支援専門員(1)・PT(またはOT)(1)・支援相談員(1)・事務員(1)	施設長(兼事務員)(1)・介護支援専門員(1)・栄養士(1)・機能訓練指導員(1)・生活相談員(1)	施設長(1)・事務員(1)・生活相談員(1)・栄養士(1)
収入	多床室 1,166単位 ×10×50×30日 = 17,490,000円 各種加算収入 180万円 食費・居住費 (42,000円+11,000円)×50=2,650,000円 合計2,194万円	多床室 1,166単位 ×10×50×30日 = 17,490,000円 各種加算収入 180万円 食費・居住費 (42,000円+11,000円)×50=2,650,000円 合計2,194万円	療養型(転換)老健,多床室 1,043単位 ×10×50×30日 = 15,645,000円 各種加算収入 約140万円 食費・居住費 (42,000円+11,000円)×50=2,650,000円 合計1,969.5万円	事務費・生活費・管理費など 約10万円×50人 = 500万円 特定施設入所者生活介護 730単位 ×10×50×30日 = 1,095万円 各種加算収入 約140万円 合計1,735万円	事務費・生活費・管理費など 約10万円×50人 = 500万円 併設病院における介護保険サービス収入 15,193,200円* (※次項参照) 合計20,193,200円	
支出	人件費(医師夜勤手当・法定福利費含む) 約1,360万円 材料費 約400万円 経費等 約360万円 支出合計2,120万円	人件費(法定福利費含む) 約1,253万円 材料費 約400万円 経費等 約360万円 支出合計2,013万円	人件費(法定福利費含む) 約811万円 材料費 約310万円 経費等 約384万円 支出合計1,505万円	人件費(法定福利費含む) 約730万円 経費等 約443万円 支出合計1,173万円	人件費(法定福利費含む)(施設スタッフ)200万円 (併設病院スタッフ)936万円 経費等(施設) 360万円 (併設病院) 140万円 支出合計1,636万円	
収入-支出	約74万円	約181万円	約465万円	約562万円	約383万円	

新類型施設の試算の比較—現在の介護療養病床—

療養病床100床（医療療養50床+介護療養50床）のうち、介護療養病床50床（平均要介護度4）の試算

● 主な人員配置

- | | |
|----------------|--------------|
| ・ 医師；48対1 1.5人 | ・ PT・OT；1人ずつ |
| ・ 看護；6対1 9人 | ・ 放射線技師；0.5人 |
| ・ 介護；4対1 13人 | ・ 検査技師；0.5人 |
| ・ 薬剤師；0.5人 | ・ 介護支援専門員；1人 |
| ・ 管理栄養士；0.5人 | ・ 事務員；2人 |

● 収入（合計；2,194万円）

・ 療養型介護療養施設サービス費（iv）

（看護6:1,介護4:1 多床室 療養機能強化型以外）

要介護4 1,166単位×10円×50床×30日 = **1,749万円**

・ 各種加算収入(栄養マネジメント加算、サービス提供体制強化加算等)

180万円

・ 食費・居住費（42,000円+11,000円）×50床 = **265万円**

● 支出（合計；2,120万円）

・ 人件費（医師の夜勤手当・法定福利費含む）約1,360万円

・ 材料費 約 400万円

・ 経費等 約 360万円

◆ 収入－支出 = 約74万円

要介護4・50床の病床想定シミュレーション		現在の介護療養病床
主な配置基準	医師	48対1 1.5人
	看護	6対1 9人
	介護	4対1 13人
	医師夜勤	◎
	看護介護夜勤	看護1人+介護1人
	その他職員	薬剤師(0.5)・管理栄養士(0.5)・介護支援専門員(1)・PT(1)・OT(1)・放射線技師(0.5)・検査技師(0.5)・事務員(2)
収入	多床室 1,166単位 ×10×50×30日 = 17,490,000円 各種加算収入 180万円 食費・居住費 (42,000円+11,000円)×50=2,650,000円 合計2,194万円	
支出	人件費（医師夜勤手当・法定福利費含む） 約1,360万円 材料費 約400万円 経費等 約360万円 支出合計2,120万円	
収入－支出	約74万円	

新類型施設の試算の比較

—新類型施設 I - (I) 介護療養病床 相当—

療養病床100床（医療療養50床+介護療養50床）のうち、介護療養病床50床（平均要介護度4）を、新類型施設 I - (I)（介護療養病床 相当）に転換した場合

● 主な人員配置

- 医師；48対1 1.5人
- 看護；6対1 9人
- 介護；4対1 13人
- 薬剤師； 0.5人
- 管理栄養士； 0.5人
- PT・OT；1人ずつ
- 放射線技師；0.5人
- 検査技師；0.5人
- 介護支援専門員；1人
- 事務員；2人

● 収入（合計；2,194万円）

- 療養型介護療養施設サービス費（iv）
（看護6:1,介護4:1 多床室 療養機能強化型以外）
要介護4 1,166単位× 10円× 50床×30日 = **1,749万円**
- 各種加算収入(栄養マネジメント加算、サービス提供体制強化加算等)**180万円**
- 食費・居住費（42,000円+11,000円）×50床 = **265万円**

● 支出（合計；2,013万円）

- 人件費（法定福利費含む） 約1,253万円
- 材料費 約 400万円
- 経費等 約 360万円

◆ 収入－支出＝約181万円

要介護4・50床の病床想定シミュレーション		I - (I)
		介護療養病床 相当
主な配置基準	医師	48対1 1.5人
	看護	6対1 9人
	介護	4対1 13人
	医師夜勤	×
	看護介護夜勤	看護1人+介護1人
	その他職員	薬剤師(0.5)・管理栄養士(0.5)・介護支援専門員(1)・PT(1)・OT(1)・放射線技師(0.5)・検査技師(0.5)・事務員(2)
収入	多床室 1,166単位 ×10×50×30日 = 17,490,000円 各種加算収入 180万円 食費・居住費 (42,000円+11,000円)×50=2,650,000円 合計2,194万円	
支出	人件費（法定福利費含む） 約1,253万円 材料費 約400万円 経費等 約360万円 支出合計2,013万円	
収入－支出	約181万円	

新類型施設の試算の比較

—新類型施設 I - (II) 療養型 (転換) 老健相当—

療養病床100床 (医療療養50床 + 介護療養50床) のうち、介護療養病床50床 (平均要介護度4) を、新類型施設 I - (II) (療養型 (転換) 老健相当) に転換した場合

● 主な人員配置

- 医師 ; 100対1 0.5人
- 看護 ; } 3対1 5人
- 介護 ; } うち看護2/7程度 12人
- 薬剤師 ; 0.2人
- 管理栄養士 ; 0.5人
- 介護支援専門員 ; 1人
- PT (またはOT) ; 1人
- 支援相談員 ; 1人
- 事務員 ; 1人

● 収入 (合計 ; 1969.5万円)

- 介護保険施設サービス費(Ⅲ)(ⅲ)
- (療養型老健 : 看護オンコール体制 多床室 (療養型))
要介護4 1,043単位 × 10円 × 50床 × 30日 = **1,564.5万円**
- 各種加算収入 (短期集中リハ実施加算、認知症ケア加算、栄養マネジメント加算など) **140万円**
- 食費・居住費 (42,000円 + 11,000円) × 50床 = **265万円**

● 支出 (合計 ; 1,505万円)

- 人件費 (法定福利費含む) 約811万円
- 材料費 約310万円
- 経費等 約384万円

◆ 収入 - 支出 = 約465万円

要介護4・50床の病床想定シミュレーション		新類型
		I - (II)
		療養型(転換)老健相当
主な配置基準	医師	100対1 0.5人
	看護	3対1 ※うち看護2/7程度
	介護	看護 5人 介護 12人
	医師夜勤	×
	看護介護夜勤	介護2人
	その他職員	薬剤師(0.2)・ 管理栄養士(0.5)・ 介護支援専門員(1)・ PT(またはOT)(1)・ 支援相談員(1)・事務員(1)
収入	療養型(転換)老健,多床室 1,043単位 ×10×50×30日 = 15,645,000円 各種加算収入 約140万円 食費・居住費 (42,000円 + 11,000円) × 50 = 2,650,000円 合計1,969.5万円	
支出	人件費 (法定福利費含む) 約811万円 材料費 約310万円 経費等 約384万円 支出合計1,505万円	
収入 - 支出	約465万円	

新類型施設の試算の比較
—新類型施設Ⅱ 特定施設入所者生活介護 相当—

療養病床100床（医療療養50床+介護療養50床）のうち、介護療養病床50床（平均要介護度4）を、新類型施設Ⅱ（特定施設入所者生活介護 相当）に転換した場合

● 主な人員配置

- | | | | |
|--|-------|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 看護 ; ・ 介護 ; | } 3対1 | <ul style="list-style-type: none"> 2人 15人 1人 1人 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 機能訓練指導員 ; 1人 ・ 生活相談員 ; 1人 ・ 介護支援専門員 ; 1人 |
|--|-------|---|--|

● 収入（合計 ; 1,735万円）

- ・ 事務費・生活費・管理費など 約10万円×50人 = **500万円**
- ・ 特定施設入所者生活介護費 要介護4
730単位×10円×50床×30日 = **1,095万円**
- ・ 各種加算収入(機能訓練加算、医療機関連携加算など)
140万円

● 支出（合計 ; 1,173万円）

- ・ 人件費（法定福利費含む） 約730万円
- ・ 経費等 約443万円

◆ 収入－支出 = 約562万円

要介護4・50床の病床想定シミュレーション		(案)
		Ⅱ
		特定施設入所者生活介護 相当
主な配置基準	医師	-
	看護	3対1
	介護	看護 2人 介護 15人
	医師夜勤	×
	看護介護夜勤	介護1人+事務当直
	その他職員	施設長(兼事務員)(1)・ 介護支援専門員(1)・ 栄養士(1)・機能訓練指導員(1)・生活相談員(1)
収入	事務費・生活費・管理費など 約10万円×50人 = 500万円 特定施設入所者生活介護 730単位 ×10×50×30日 = 1,095万円 各種加算収入 約140万円 合計1,735万円	
支出	人件費（法定福利費含む） 約730万円 経費等 約443万円 支出合計1,173万円	
収入－支出	約562万円	

新類型施設の試算の比較

—新類型施設Ⅱ（特定施設を除く）軽費老人ホーム相当—

療養病床100床（医療療養50床＋介護療養50床）のうち、介護療養病床50床（平均要介護度4）を、新類型施設Ⅱ（特定施設を除く）軽費老人ホーム相当に転換した場合

※介護保険サービスは外付け。併設病院で運営する介護サービスを利用する。

● 主な人員配置

- ・ 介護； 2人
- ・ 施設長； 1人
- ・ 事務員； 1人
- ・ 生活相談員； 1人
- ・ 栄養士； 1人

● 収入（合計；20,193,200万円）

- ・ 事務費・生活費・管理費など 約10万円×50人 = **500万円**
- ・ 併設病院における介護保険サービス収入 **15,193,200円**

要介護4・50床の病床想定シミュレーション		Ⅱ（案）
		（特定施設を除く） 軽費老人ホーム相当
主な配置基準	医師	—
	看護	—
	介護	入所者数30人以上 80人以下 2人
	医師夜勤	×
	看護介護夜勤	事務当直のみ
	その他職員	施設長(1)・事務員(1)・ 生活相談員(1)・栄養士(1)
収入	事務費・生活費・管理費など 約10万円×50人 = 500万円 併設病院における 介護保険サービス収入 15,193,200円* （※次項参照） 合計20,193,200円	
支出	人件費（法定福利費含む） （施設スタッフ）200万円 （併設病院スタッフ）936万円 経費等 （施設） 360万円 （併設病院） 140万円 支出合計1,636万円	
収入－支出	約383万円	

併設病院において、要介護4の区分支給限度基準額の範囲内で『定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス』、『通所リハ』、『訪問リハ』を行う場合

≪**定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス**≫

(連携型以外、訪問看護サービスあり、要介護4)

$$(24,268\text{単位} - 600\text{単位}^*) \times 50\text{人} \times 10\text{円} = 11,834,000\text{①}$$

≪**通所リハ**≫ (通常規模型、4時間以上6時間未満、週2回利用、要介護4)

$$878\text{単位} \times 8\text{回} \times 50\text{人} \times 10\text{円} = 3,512,000\text{②}$$

$$\text{入浴加算} ; 50\text{単位} \times 8\text{回} \times 50\text{人} \times 10\text{円} = 200,000\text{③}$$

≪**訪問リハ**≫ (週2回利用)

$$(302\text{単位} - 30.2\text{単位}^*) \times 8\text{回} \times 50\text{人} \times 10\text{円} = 1,087,200\text{④}$$

<減算 ; 通所リハ事業所と同一建物に居住する者への実施>

$$94\text{単位} \times 8\text{回} \times 50\text{人} \times 10\text{円} = 376,000\text{⑤}$$

<減算 ; 通所リハ利用者へ定期巡回・随時対応型訪問介護看護を実施>

$$266\text{単位} \times 8\text{回} \times 50\text{人} \times 10\text{円} = 1,064,000\text{⑥}$$

併設病院における介護保険サービス収入合計 ; ① + ② + ③ + ④ - ⑤ - ⑥ = 15,193,200円

※サービス事業所と同一敷地内もしくは同一建物に居住する利用者に対するサービス提供による減算

※事業所と同一建物の利用者又はこれ以外の同一建物の利用者20人以上に対するサービス提供による減算

定期巡回 (23,668単位) + 通所リハ (7,024単位 + 400単位) + 訪問リハ (2174.4単位) - 減算 (2880単位) = 30386.4単位

※要介護4 区分支給限度基準額 30,806単位

● 主な人員配置（定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス）

- ・ 管理者 兼 介護支援専門員；1人
- ・ サービス提供責任者 兼 オペレーター；1人
- ・ サービス提供責任者 兼 訪問介護員；1人
- ・ 訪問介護員；16人
- ・ 看護職員；2.5人

● 主な人員配置（既存の通所リハビリ）

※50人の入所者が、週2回ずつ利用。

述べ400人の利用者が月25日稼働する、併設病院が既に運営している

通所リハビリサービスを利用すると仮定して、1日16人の利用が増える。

- ・ （既存の通所リハビリに増員する）介護職員；5人

● 主な人員配置（訪問リハビリ）50人の入所者が、週2回ずつ、30分/回 利用

- ・ リハビリ療法士；2名

● 支出（合計；1,636万円）

- ・ 人件費（法定福利費含む）

□ （施設スタッフ） 約200万円

□ （併設病院における介護保険サービススタッフ） 約936万円

- ・ 経費等

□ （施設） 約360万円

□ （併設病院における介護保険サービス） 約140万円

◆ 収入－支出＝約383万円

おもな介護保険施設の1日1人当りのサービス費（要介護4）

特養	個室	749単位
	多床室	749単位
老健	個室	853単位
	多床室	928単位
転換老健 (看護オンコール)	個室	966単位
	多床室	1,043単位
介護療養病床 (6:1、4:1)	個室	1,062単位
	多床室	1,166単位

人件費の計算根拠

	月給①	賞与②	(①+②) ÷ 12
医師			1,300,000
看護	3,600,000	800,000	366,667
介護	2,640,000	500,000	261,667
リハビリ	3,600,000	800,000	366,667
ケアマネ	2,640,000	500,000	261,667
栄養士	2,280,000	500,000	231,667
薬剤師	3,600,000	800,000	366,667
放射線技師	2,880,000	600,000	290,000
検査技師	2,880,000	600,000	290,000
事務	2,160,000	460,000	218,333
施設長	3,600,000	800,000	366,667
デイ職員	2,640,000	500,000	261,667
生活(支援)相談員	2,640,000	500,000	261,667
機能訓練指導員(リハビリ)	3,600,000	800,000	366,667
サ責+オペレーター	2,640,000	500,000	261,667
サ責+ヘルパー	2,640,000	500,000	261,667
ヘルパー	2,640,000	500,000	261,667
			手当
(病院)夜勤手当(医師)			50,000
(病院)夜勤手当(看護)3交代			20,000
(病院)夜勤手当(介護)3交代			10,000
(施設)夜勤手当(看護)3交代			13,500
(施設)夜勤手当(介護)3交代			6,000
事務当直			8,000